

第4回知的障害者 ふれあい蛍駅伝大会 要項

1. 目的 みんなでふれあいながらスポーツの楽しさをあじわい、体力の増進をはかり、生きる力を高めると共に、ノーマライゼーション社会の実現に向けて、社会の知的障害者に対する認識を深め、心のバリアフリーを促進して行く事を目的とする。
2. 主催 特定非営利活動法人 蛍の会
3. 共催 医療法人清真会 丹野病院
4. 主管 水戸市陸上競技協会
5. 後援(予定) 厚生労働省 文部科学省 茨城県 水戸市 茨城県教育委員会 茨城県社会福祉協議会 水戸市教育委員会 水戸市社会福祉協議会 (株)鹿島アントラーズFC NHK水戸放送局 茨城放送 茨城新聞社 読売新聞水戸支局 朝日新聞水戸総局 毎日新聞水戸支局
6. 協賛
7. 協力
8. 会場 茨城県水戸市千波湖周回コース
9. 期日 平成20年10月25日(土) <雨天決行>
10. 日程 開会式 10時00分
(ア)出発時刻 10時30分 Aグループ
11時10分 Bグループ
(イ)競技終了 12時30分
(ウ)表彰式 12時45分
(エ)昼食後・各自解散 13時00分

※ 当日の状況により若干の変更が出る場合もあります、何卒ご了承ください。

11. コース・区間(約9キロ)
 - ・ コース 水戸市千波湖畔を中心とする周回コース
 - ・ 区間 9キロ駅伝の部・Aグループ【千波湖半周(約1.5キロメートル)を6区間】(30チーム)
 - ① 1.5キロメートルを走り、8分未満で走れるメンバーで6区間をチーム編成
 - ② コース50m毎にボランティアを配置し、競技進行をフォローいたします。
 - (イ)9キロ駅伝の部・Bグループ【千波湖半周(約1.5キロメートル)を6区間】(30チーム)
 - ① 1.5キロメートルを走り、8分以上かかるメンバーで6区間をチームを編成
 - ② 1チームで9キロメートルを90分以内で走ることが出来るチーム編成
 - ③ コース50m毎にボランティアを配置し、競技進行をフォローいたします。
12. 競技規則 2008年度日本陸上競技連盟競技規則並びに駅伝競走基準に準じ、監督会議申し合わせ事項により実施いたします。
13. 表彰 ・ 各部門ともチーム：1位～6位 宣言タイムの部各1位～3位
蛍賞表彰チーム以外よりA・Bグループから各1チーム抽選
優勝チームにはトロフィーを進呈(毎年返還) ・ 参加者全員に参加賞
14. 出場資格 県内外を問わず知的障害者(中学生以上)で、6名のチームでエントリー可能な方
15. 参加申し込み ・ 別紙申込用紙(様式1及び2)に必要事項を記入し、返信用封筒(あて先を記入し90円切手貼付)を添えて下記宛にお申し込みください。

・ <送付先> 特定非営利活動法人 蛍の会 〒310-0815 水戸市本町2-1-30

T E L . 029-231-8738 F A X . 029-231-8758 <http://www.npo-hotaru.com/>

※ 申込用紙は前記事務局か、ホームページに掲載していますので参考にしてください。わからない場合お問い合わせください。尚、faxでの参加申込は受け付けません。※(様式2)の関係上

16. 申込期日 平静20年7月1日(火)～平成20年7月31日(木) 消印有効 多数応募の場合・先着順にて対応します。

17. 参加費 無料

18. 監督会議 平成20年10月上旬(詳細は、決定次第通知します)

19. 健康・安全管理

● 健康や安全管理については引率者の責任において十分配慮し、事故の無いよう十分こころがけ特に次の点には注意してください。

- ・ 事前に参加者に健康診断を受けさせるなど、大会参加に支障がないか確認しておいてください。
- ・ 大会当日、参加者の体調が競技の参加に問題ないか再度確認してください。
- ・ 競技開始前の準備体操を各チームの責任で入念に行ってください。
- ・ **傷害保険には主催者側で加入しますが保険の範囲内で対応いたします。**尚、引率者(含伴走者)も保険に加入しますので、大会当日までに届けてください。(様式3)
- ・ 大会中のケガ等については主催者により応急処置のみ行います。

20. その他

- ・ チームの構成について：参加者全員がNo.14の出場資格を満たせば、個人の集まりでも連合チームでも差し支えありません。ただし、引率責任者(監督)は必ずおいてください。尚、複数のチームが参加する団体においては、同一団体内の複数のチームの監督を兼任してもかまいません。
- ・ チーム名について：7文字以内で登録してください。
- ・ **伴走について**：参加申し込み用紙の様式3にて事前申請を行うことにより伴走を認めます。但し、自転車・バイクなど車両での伴走は認めません。
- ・ 競技中、安全確保等の特別な事由を除き、選手にふれての伴走は手助けとみなし失格となることがあります。伴走者は、一人の選手に対して一人とします。但し、伴走方法は全区間を一人で行うのも、複数の人がリレー式に行うのも自由としますが、一人の選手に対して2人以上の伴走者が同時に伴走することは認めません。(安全対策上)
- ・ メンバーの変更について：参加申込み後メンバーを変更する場合は、出場選手変更届(様式4)を事務局に提出してください。メンバー変更は補欠内で変更することを原則としますが、止むを得ない場合はそれ以外も認めます。この際、個人申込書(様式2)は、学校・施設・団体において、責任を持って取りまとめ事務局に提出してください。
- ・ **たすきは各自用意してください。ナンバーカード(ゼッケン)は主催者が用意するので、大会終了後必ず返却してください。紛失の場合は実費負担となります。**
- ・ **マスコミ取材について**：当日、テレビ・新聞等の取材の来場も予想されます。取材のため写真を撮影される場合もあるので予め御了承ください。支障がある場合必ず事前に申し出てください。
- ・ 会議について：参加するチームは、監督会議(No.18)には、必ず出席してください。ただし、複数のチームが参加する団体においては、代表する者1名でお願いいたします。
- ・ 競技役員協力：参加チームは原則として、出来ましたら1名以上の競技役員の派遣協力をお願いします。
- ・ エントリー書類：エントリーに関して提出された申込書等の個人情報、本大会の運営についてのみ使用することとします。
- ・ **昼食について：昼食については各自ご持参ください。**
- ・ その他：コースの誤り及び周回ミスは各チームの責任であり、失格(記録なし)となることもあるのでミスのないよう十分注意してください。